

樽前山

○干渉SAR解析による地殻変動

樽前山周辺の地殻変動の抽出を目的に、ALOS/PALSARデータを用いて干渉SAR解析を行った。2006年9月から2008年9月のデータペア（観測期間：737日）を用いた結果、有意な地殻変動は検出されなかった。

有珠山の地殻変動を検出した良好なSARデータペアを用いて、樽前山の地殻変動の検出を試みた。図1は観測日2006/9/12, 2008/9/17のデータペアの干渉図である（観測期間：737日）。図から明らかなように有意な変位は検出されなかった。予知連では以前にGPSなどの測地観測から長期的な山体の収縮が報告されているが、InSARで検出できる規模の地殻変動は最近2年間ではおきていないと考えられる。ちなみに倶多楽火山、羊蹄山においても有意な地表変位は見られない。

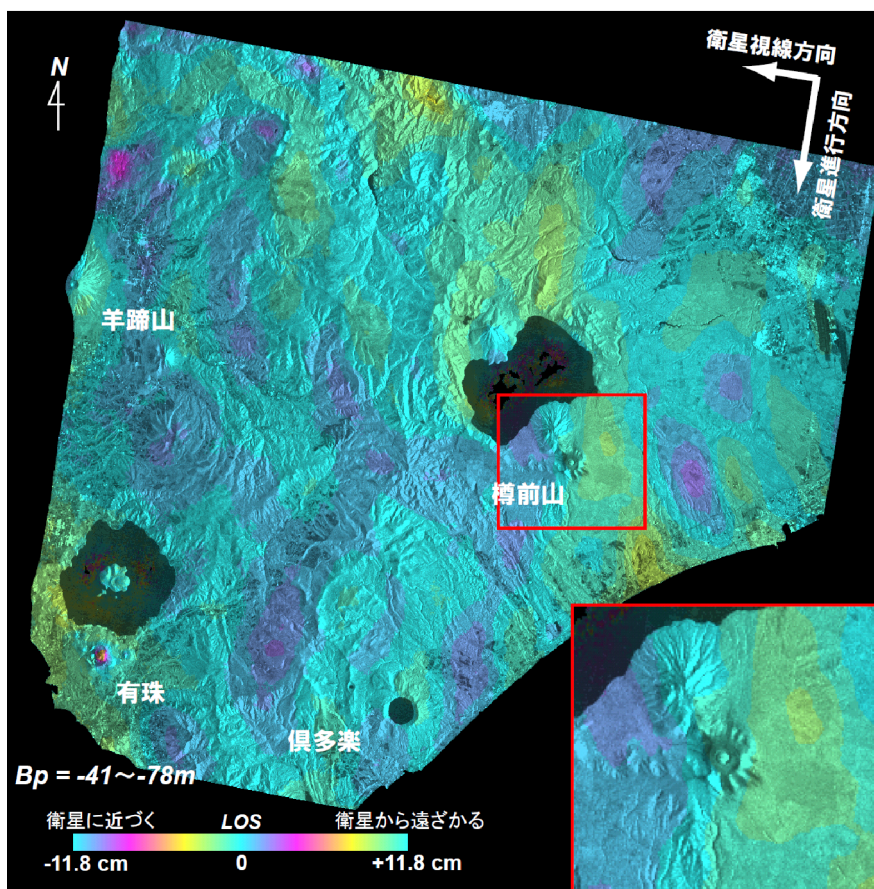


図1 2006/09/12と2008/09/17に撮像されたSARデータの干渉図。地形縞の除去には、国土地理院数値地図50mメッシュを用いている。

謝辞：本研究で用いたPALSARデータは火山噴火予知連絡会・衛星解析グループから、宇宙航空研究開発機構（JAXA）との共同研究契約によりJAXAから提供されたものである。PALSARデータの所有権は経済産業省およびJAXAにある。